

活動名	室内学習（中学校集団宿泊学習）			
概要	生物・地学・人文領域に関する身近な材料を用いて作品を製作し、五色台や香川県の自然事象や人文事象について理解を深めることができる活動。			
教育的効果	(1) 試行錯誤を繰り返し、自分だけの作品を作り上げる達成感を味わうことができる。 (2) 生物領域では、身近な植物のからだのつくりや特徴、色合いなどについて学ぶことができる。 (3) 地学領域では、岩石や地層、そこに含まれている化石などをもとに、大地の変遷や生物の進化の歴史を学ぶことができる。 (4) 人文領域では、昔の人々の工夫や努力に関心をもち、日本の文化・伝統に触れることができる。			
諸条件	場所	各学習室	対象	中学生
	時期	通年	天候	雨天可
利用団体準備事項	<input type="checkbox"/> 活動メニューの選定（合計6種類）：事前にどの活動にするか決定する（下記の学習名より選ぶ）。同時に行えるのは、最大4つまで。 <input type="checkbox"/> 引率者の役割：①全体の管理（時間調整や指揮）を行う ②片付け指導 等			
利用団体準備物	<input type="checkbox"/> 軍手（岩石標本） <input type="checkbox"/> 上靴 <input type="checkbox"/> 救急用具（切り傷、やけど等に対応）			
活動メニュー	領域	学習名	流れ(例)	
	生物	葉脈標本	①説明 ②葉の採取 ③葉肉をとかす（薬品※を使って加熱） ④葉脈に色をつける ⑤しおり作り	
		草木染め	①説明 ②布をしぼる（模様づくり） ③布を染める（加熱） ④媒染する ⑤しおり作り	
	地学	化石レプリカ	①説明 ②化石レプリカをつくる ③標本箱をつくる ④化石レプリカに色を塗る ⑤標本の完成	
		岩石標本	①説明 ②標本箱をつくる ③岩石を割る ④標本の完成	
	人文	藍染め	①説明 ②布をしぼる（模様づくり） ③染色（染液につける、加熱・媒染） ④しおり作り	
紙すき		①説明 ②液体パルプをつくる ③紙すき体験 ④はがき作り		
最大人数	1つの活動につき35人程度			
グループ編成人数(標準)	1グループの人数が4～6人			
時間	3時間程度			
リスク	<input type="checkbox"/> ハンマー等による打撲 <input type="checkbox"/> 薬品※水酸化ナトリウム（アルカリ性）による、腐食性の皮膚損傷や眼の損傷 <input type="checkbox"/> ガスコンロを使用する際のやけど			
施設職員支援内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての学習で、施設職員が主導で活動を進める。</li> <li>岩石を叩いて割ったり、薬品（水酸化ナトリウム）を使用したりする際には保護メガネを着用するよう指導する。</li> </ul>			